



こんなにも愛おしい
1.5

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

NxCtherm

前回までのあらすじ



新米プロデューサーは偶然見かけた少女に一目惚れし



たふ美



彼女をアイドルとしてスカウトした



一夜の気の迷いから二人は身体を重ねてしまい



その関係は次第にエスカレートしていく



沢文香君担当の任を解き

それはプロダクションの知るところとなり

責任を追求されたプロデューサーは担当を解かれ謹慎処分となってしまう

別名あるまで謹慎を命ずる

それでも彼女はプロデューサーの部屋を訪れ



プロデューサーに思いを伝えたのだった

それから数日…

こうして外で会うのは
まずくないのか？

いえ…

大丈夫です

前髪を下ろしていると
だれも私を鷺沢文香だと
認識できないように…

結構自由に
行動できるんです…

まじか…

それはそれで
複雑だな…

アキムは

サラ…





新しい担当……

はい



そうだよな
いつ迄も空白って訳には
いかないものな

キヤッ



それに今日は……

プロデューサーに
新しい担当の方を
紹介したかったので……



迷惑を
かけてすまん

いえ……

あの……!!

ゴツ



それで……
今日はどういった
ご用件で？

あなたに……

はい

鷺沢さんのプロデュースを
手伝っていただけなのです！

いや俺は謹慎中で
プロデュースは

事情は
わかっています！

ですから
プロダクションには
内密に

プロデューサー……



そうですよ!
デスクに残ってた企画書も
全部読みました!



私からも...
お願いします

まだやり残したことが
たくさんありますから...



プロデューサーと
考えた企画です...



私の企画よりもずっと
鷺沢さんの事を
考えられていると思いました

鷺沢さんにとって今が
大事な時期ですし
私が隠れ蓑になりますから



プロデューサー……

……



引き受けましょう

わかりました



いや
違うな……

それから彼女と文香の3人で
新しい企画を練る日々が始まった

すみません……

また一緒に仕事が
出来ると思うと……
嬉しくて



うわっごめん
なんか不味いこと
言ったか!?

ちよ
鷺沢さん!?



なるほど……

前のライブの応用ですよ



この企画なら書店よりはブックカフェと連動して朗読会みたいにした方がいいな

それに使った本を周囲の書店でタイアップしてもらって巻き込んで行こう

ハラッ



とりあえずそんな感じでまとめて下さい

こっちは心当たりに連絡とてみます



あとはそう……衣装かな

打ち合わせは毎日ではなかったが喫茶店や俺の部屋で頻繁に行われ



そうですね……ソロのライブならこのくらいで

今の文香の体力ならそのままアフターもこなせると思います

それなら
そちらの資料に

えっあつ

いやこれは
さすがに…

少しづつ
形を作り上げていった

じゃあここは
水着でババァンと！

朗読会で水着は
ありえないでしょ！
文香のイメージ的に！！

その代わり
文香と二人きりの時間は
完全に失われてしまっていた

じゃあ何が良いつて
言うんですか！
夏は水着って相場が！

普通に
いいんですよ！

頼むから
天然も大概に
してください！

…

その事に
もう少し早く
気がつくべきだったんだ

なんとか企画も
まとまってきたけど
もっと先のことを見越して
動いていかないと...

謹慎中だからいいものの
現場復帰すれば
こんな時間は取れないだろうし

文香の事を思うなら
彼女に全部任せられるように...



あの人なら
来ませんよ



今日は早いな...

あれ...?

文香1人か?



プロデューサー……



それはどういう……

今日は1人です

あの人には打ち合わせは
明日だと伝えてきました



むっ

ちゅっ

んっ……



気を……遣って
いるのですか……？

あの方を連れてきてから
一度も抱いてくれないのは……



抱いては
くれないのですか……

いや
それは……



どうしたんだ
文香…

アイドルになって読書以外の事を
知るようになったのも…

沢山友人が増えたのも

顔を上げて…
歩くようになったのも

女の悦びだって…

プロデューサーが…

こんな私に
変えたんです…

文香…

どうすれば…





プロデューサーが
悦ぶのかも……

ちゅっ

すっわっ

ツツ

知っています



もう……

待って

カチャ

カチャ

カ
ン

お口で……
ご奉仕するのだから

教えて頂かなくても……



お口で……

むち

文香ッ

待てっ

…出来るんです
れきるんれふ

そんなに
激しく吸ったら…!!

う
ぐぐ

あぐっ

そんな…
奥まで…っ!

文香の
喉奥の感触が…

前よりずっと
上手くなってる…!!

トロ

きゅん







どうして抱いてくれなかつたのですか……？

時間も機会も……
いくらでもありました

プロデューサーは
ずるいです……

私をこんな風に
しておいて

お預けなんて
酷すぎます



私は貴方が

こんなにも愛おしいのに！

そんなに
思い詰めてたなんて……

ちゃんと責任取ってください……

文香!!

そうだ...
俺が文香を
変えてしまったんだ

好きだ...!

悪かった
言い訳はしない

だから責任がある

はああ...

ずん

んん

ずん

ずん

ずん

あゝ





僕も... 僕も... 僕も...

おおおお

はっ

はっ

はっ

はっ



本が好きなの君も
ステージ上の君も
髪を分けた君も

俺は文香が好きだ
成長する君が好きだ

んっ

あっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

だから全力で
プロデュースする

怖かったんだ
文香に気持ち
伝えてしまうのが

それが重荷に
なるような気がして

おおおん！！



おおおん！！

おん

おん

おん

おん

おん

おん

好きだよ

ちゃんと
責任取るから

だけでもう
迷わないから

ん



文香っ!!

出すぞっ!!

おんんんんん

おんんんんん



カッ
カッ
カッ
カッ

ジュウ
ジュウ
ジュウ
ジュウ

カッ
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ



あ...

ぎゅっ...



夜分遅くにすみません!

会社から大事な連絡があったので...!

おどろかされたか!

文香服着て!
って言うか隠れて!

プロデューサーも
服を...

とっポーン!

文香...っ
ズボンどこやった!?

脱がした後

つづく

次回

こんなにも愛おしい

1.75

(仮)

あとがき

皆様はじめまして、そしてお久しぶりです。nohitoです。
この度はこの本を手にとって頂き、またここまでお付き合い頂きまして誠にありがとうございます。

プロデューサーと文香の純愛話を描きたいと思い立ち、描き始めた「こんなにも愛おしい」シリーズですが、今作で5作目になりました。
時系列的には一番最初に出した「こんなにも愛おしい」(2015年8月)に続くお話になります。
2で軽く「色々あった」と触れているのですが、本作がのそ色々の一部分です。

相変わらず自己満足で説明不足なお話ですが、文香が好きすぎるプロデューサーがようやく覚悟を決めて一緒に前に向かって歩き始めるのが描きたかったのです…
すこしだけ次回に続きます。

nohito

こんなにも愛おしいシリーズ 時系列

- ・こんなにも愛おしい 零
- ・こんなにも愛おしい アフターゼロ
- ・アフターゼロ2 (未完成)
- ・こんなにも愛おしい
- ・こんなにも愛おしい 1.5(本作)
- ・こんなにも愛おしい 1.75(次回作)
- ・こんなにも愛おしい 2
- ・こんなにも愛おしい 3(未完成)

奥付

■誌名■

こんなにも愛おしい1.5

■発行■

NXCてるみっと

■著者■

nohito

■発行日■

2017年8月13日

■印刷■

マツモトコミックサービス様

■Twitter■

@nohito_nohito

■連絡先■

<http://from1.fc2.com/from/?id=755403>

乱丁・落丁は上記までご連絡下さい。

18歳未満の方の本書の購入、閲覧を禁じます。

またインターネット等への無断転載、全ページアップロードはご遠慮ください。

Printed by

mcs

MATSUMOTO COMIC SERVICE

こんなにも愛おしい
1.5

2017 SUMMER
N×Cthermit